

令和3年度経営発達支援事業 事業評価表

記入年月日 4年 3月28日

記入者職氏名 日本政策金融公庫山形支店国民生活事業統轄 卯月賢一

各項目について、講評をお願いします。

1・経営発達支援事業について

- コロナウイルスが感染拡大し様々な制約がある中であって、相応の取組がなされ、実績を上げている。この点を高く評価する。
- 次年度以降も、更なるコロナウイルス感染拡大（新たな波）が懸念されているが、本年度同様、ある程度項目を絞って着実に実行できるものを計画し、実績をあげていただくことを希望する。

II. 地域経済の活性化に資する事業

- コロナウイルスが感染拡大している中であって、活動が制限されたのはやむを得ない。
- そうした中であっても「初市」を開催にこぎつけたことは、高い評価に値する。
- 次年度以降も感染状況を注視しながら、できることを実施していく方向でお願いしたい。

III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上の取組み

- コロナ禍であってもできることをきちんと実施しており、十分な取り組みと評価できる。
- 次年度は、マル経協議会（小規模事業者経営改善資金貸付推進団体連絡協議会）に頼らず、当公庫との金融懇談会を開催し、小規模事業者に対する円滑な資金供給に資する活動を促進していきたいと考えている。

※全体としてのコメントなどお願いします。

- 県内においても有数の活発な取り組みを行っている商工会として大変評価している。
- 昨年度に比べ活動量が増えており、コロナ禍においても創意工夫による活動が促進されている。
- 厳しい時代であるからこそ、地域に求められる役割も大きくなっていくのも確かであり、引き続き、様々な取り組みを通じて地域における存在感を発揮していただきたい。
- また、こうした取り組みが、他の商工会にも発展的に広がることを期待する。